

令和6年度

事業概要

(令和5年度事業報告)

社会福祉法人 昭徳会
ケアハウス大阪安立

社会福祉法人 昭徳会 基本理念

しあわせ

「幸福」



SINCE 1912
SHOTOKUKAI

社会福祉法人 昭徳会 基本方針

1. ひとりひとりに、思いやりの心をもって接します
2. ひとりひとりを尊重し、その人に合った支援、援助をします
3. ひとりひとりを大切に、まごころで接します
4. わたしたちは、すべての人の幸福を目指し、
たゆみなく援助技術の向上に努めます
5. わたしたちは、お互い助け合い、よりよい生活ができるよう努めます

目 次

1. 施設の概要	
(1)施設の種別	1
(2)事業の目的	1
(3)施設の名称及び所在地	1
(4)設置経営	1
(5)事業開始	1
(6)規模及び構造	1
(7)職員配置	1
(8)行事計画・日課	2
2. 令和5年度 事業報告	3
3. 入居者状況	
①性別・年齢別入居者状況	5
②入居・退居状況	5
③月別在籍者状況	6
④入居前の住居地状況	6
⑤入居前の住居状況	6
⑥身元引受人との続柄	6
4. 生活状況	
①年間行事実施状況	7
②クラブ活動状況	7
③施設実施活動状況	7
④入院者の状況	8
⑥介護認定状況	9
⑦外泊者の状況	10
⑧宿泊者の状況	10
⑨来訪者の状況	10
5. 運営懇談会の状況	11
参考資料・ケアハウス大阪安立運営懇談会会則	
6. 健康相談の概要	13

7. 給食の状況	
①栄養摂取状況	14
②年間行事食	15
③食事アンケート調査	16
④月別の平均喫食率	17
⑤個別対応について	17
⑥その他	17
⑦栄養士所見	18
8. 防災対策の状況	19
9. 労働安全衛生	19
10. 職員研修等の状況	
①施設内研修	20
②施設外研修	20
③大阪市ケアハウス連絡会	20
11. 社会貢献事業	
①社会貢献事業とは	21
②社会貢献事業の地域貢献	21
③CSW連絡会	21
④社会貢献事業実績	21
12. 令和6年度 事業計画	22
13. 令和6年度 生活アンケート結果	23

1. 施設の概要

(1) 施設の種別

軽費老人ホーム

(2) 事業の目的

軽費老人ホームは、身体機能の低下等により自立した日常生活を営むことについて不安があると認められる者であって、家族による援助を受けることが困難な者を入所させ、食事の提供、入浴等の準備、相談及び援助、社会生活上の便宜の供与、その他の日常生活に必要な便宜を提供することにより、入居者が安心して生き生きと生活できることを目的とする。

(3) 施設の名称及び所在地

〈名称〉 ケアハウス大阪安立（おおさかあんりゅう）

〈所在地〉 〒554-0012 大阪府大阪市此花区西九条3丁目4番61号

電話：06-6460-2880 Fax：06-6460-1850

H P：https://www.syoutokukai.or.jp/osakaanryu/

(4) 設置経営

社会福祉法人 昭徳会

愛知県名古屋市中区昭和区駒方町4丁目10

(5) 事業開始

平成15年4月1日

(6) 規模及び構造

①入居定員：50名

②敷地面積：1,904.78㎡

③建物延面積：3,223.99㎡（居室面積 27.72㎡）

④建物構造：鉄筋コンクリート造 6階建



(7) 職員配置

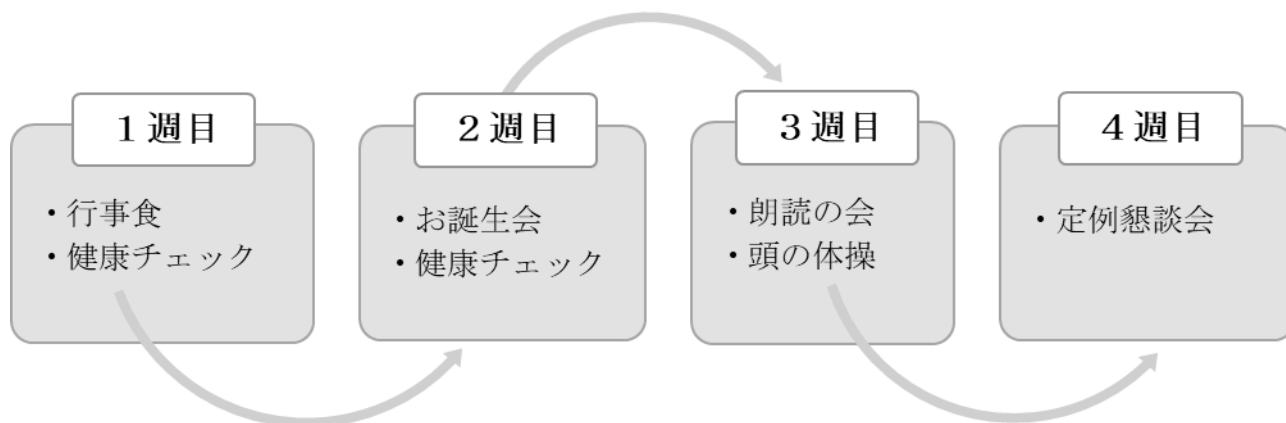
職種	配置基準	現員	備考
施設長	1人	1人	
事務員			施設長兼務
生活相談員	1人	1人	
看護員			
介護員	2人	3人(2人)	常勤換算2名
栄養士	1人	1人	グループリーダー
その他		4人(4人)	宿直・清掃
計	5人	10人(6人)	

注：（ ）は非常勤の再掲

(8) 行事計画・日課 (令和6年度)

年間行事

4月	21周年記念パーティー 運営懇談会	10月	お月見会
5月	端午の節句 ゴーヤ苗植え、食堂席替え	11月	焼き芋パーティー 食堂席替え
6月	ひと涼みしましろう (~9月) 梅酒作り	12月	クリスマス&忘年会 餅つき大会
7月	七夕の会 食堂夏祭り	1月	新春ご挨拶会 新春お茶会、ゲーム大会
8月	屋上花火鑑賞会 食堂席替え	2月	節分 バレンタイン、食堂席替え
9月	敬老会 (みんなの集い)	3月	おひな祭り



日 課

6:00 ~		散歩・ゴミ出し・新聞閲覧
7:30 ~ 8:30	朝食	
9:30 ~ 10:00		ラジオ体操・手すり消毒清掃 外出・散歩・談話/等
12:00 ~ 13:00	昼食	
18:00 ~ 19:00	夕食	クラブ活動・外出・散歩/等 談話・テレビ鑑賞/等

2. 令和5年度 事業報告

1. 入居者の健康で明るい生活を支え、安心して生活ができるよう支援を行う

- (1) 接遇研修等での意識づけにより積極的な声かけを行い、明るい雰囲気、笑顔の会話により職員へ相談する入居者が増えました。
- (2) 生活機能が低下しないように、毎日のちょっと筋トレとラジオ体操、施設の手すり消毒を継続しています。参加されている方の転倒事故などは少なく、一定の効果が表れています。
- (3) 在宅医療・介護サービスを活用し、今まで以上に各事業と連携が取れています。また情報共有するなかで、新たな課題をサービス活用によって施設生活が維持できるようになりました。
- (4) 親族等の繋がりを重視し、SNSを活用し双方向コミュニケーションの構築をしたが、登録する親族等が少なかつたため、インスタグラムに変更して施設の様子を写真で伝え、親族や近隣の方々から良い反響をいただきました。

2. 他者への思いをくみとり自ら実践し、周りから喜ばれる職員を育成する

- (1) 全職員が接遇研修を受講し接遇改善計画を作成することにより、入居者の思いをくみとれる意識付けを行いました。
- (2) 自らの行動を振り返る機会として職員会議にて、当番が職員行動指針に基づき、職務において感じたことや気づいた話しをして自己覚知の向上になりました。
- (3) 内部研修にて「伝わる研修」を3回実施し、伝達力向上の理解が再認識できました。
- (4) 第三者評価を受審し、自分たちの出来ていることと出来ていないことが明確になり、出来ていることは更なる魅力になる様に心掛け、出来ていなかったことは新たな気づきとして実行できるように意識することができました。

3. 安全で楽しく食事ができるように、食堂・厨房の環境改善と栄養管理を向上させる

- (1) 食堂内の備品を一新し、古い食器など見た目が悪いものは積極的に取り換え、感染予防シートも交換し見た目にも衛生的にも向上し入居者に喜ばれました。
- (2) 入居者と一緒につくるおやつ会等は実施出来ませんでした。不定期におやつ会を実施しサプライズ行事として普段参加されない方も来られ喜ばれました。
- (3) 栄養状態の維持改善のため、体重管理や服薬の聞き取りを丁寧に行いました。例年より病院の受診状況や服薬に関しては時間をかけて、当人の状態をより傾聴しました。
- (4) 年度末にノロウイルスによる食中毒集団感染が発生し、あらためて安全で楽しい食事出来るように、給食業者ならびに施設内でも安全衛生管理を徹底する必要があります。

4. 管理会計を用いた財務状況の再構築と、建物維持の修繕・改修の実施

- (1) 入居率 97.3%前年度と同様ですが、施設運営の収入は物価高騰支援援助により増額になっています。空室期間も短くなっています。
- (2) 電気・ガスのエネルギー消費を過去の情報と比べ適正にコントロールし、今年度はガスの契約を見直し、基本単価を下げることで前年度より 200 万円以上の減額が出来ました。
- (3) 長期修繕計画に基づき屋上防水改修工事を実施する予定だったが、起案を作成することが出来ず今年度の実施は見送った。電気設備等に更新が必要となったので予算の範囲で可能なかぎり設備の更新を進めることができた。

5. 福祉施設としての機能が発揮されるよう、社会・地域への貢献活動に取り組む

- (1)地域での福祉施設間の連携を強め、地域福祉活動へは積極的に参加しています。
- (2)令和6年3月に法音寺大阪支院で日本福祉大学主催による福祉研修会が行われ、お寺方たちと入居者が5名参加しました。
- (3)地域の生活困窮者等に対し、専門性を活かし相談・援助を行いました。今年度の相談支援は継続案件1件と過去支援した方の再支援があり2件とも終結に至った。

6. 災害や緊急事態に備えた危機管理体制の強化と減災対策を行う

- (1)大阪地区三法人連携により災害及び緊急時に対応できる体制の検討が出来ませんでした。
- (2)施設長不在での訓練を継続しています。全員がリーダーとして緊急事態に対応できるように様々な想定を話し合い、勤務体制や災害発生の予測をしながら訓練を継続しています。
- (3)今年度も地域による災害対応訓練が実施されず、地域連携による訓練の予定はありませんでした。ただし此花区社協との災害時応援協定の話し合いを行いました。

3. 入居者状況

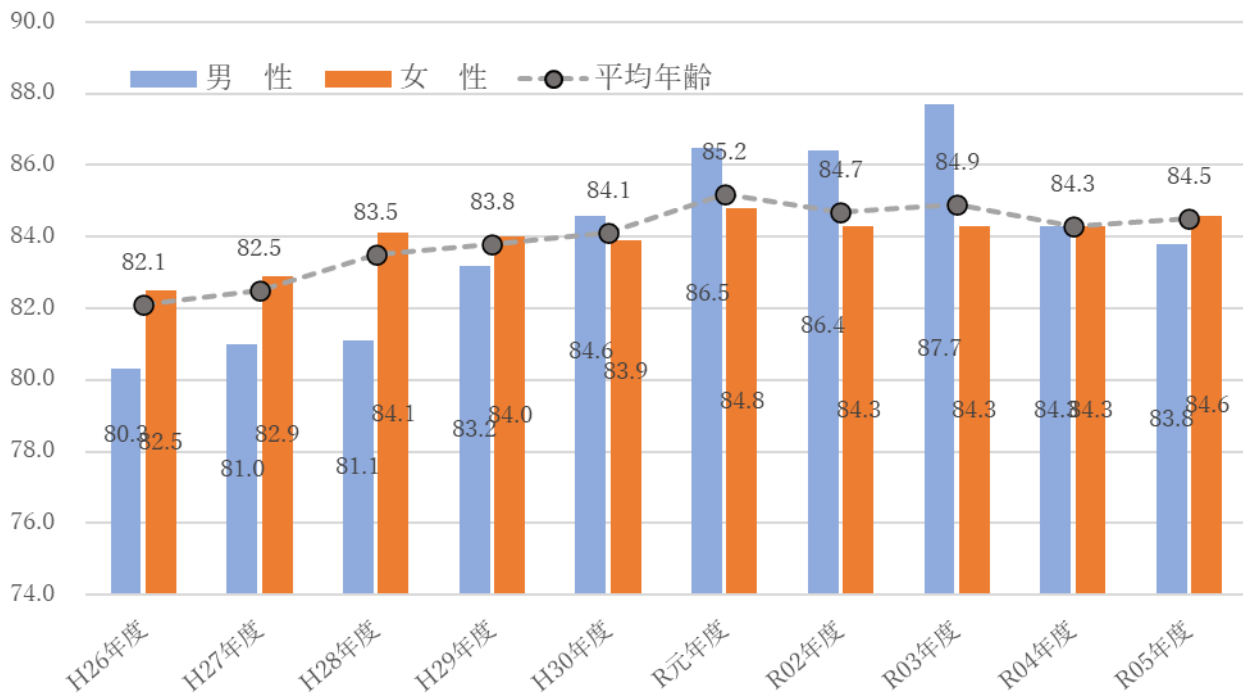
(1) 性別・年齢別入居者状況（令和6年4月1日現在）

(定員50名)

	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95～ 歳	合計
男性	0	1	2	0	0	2	2	1	8
女性	1	0	4	3	10	14	7	2	41
合計	1	1	6	3	10	16	9	3	49

	平均年齢	最高齢	最若齢	平均入所年数
男性	83.8	96	69	9年0ヶ月
女性	84.6	98	63	6年3ヶ月
計	84.5			6年9ヶ月

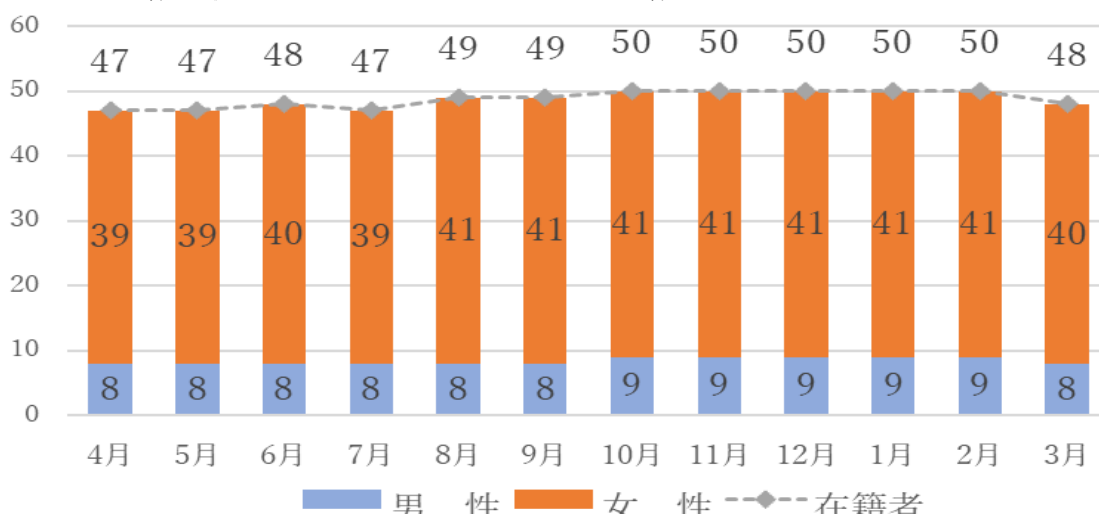
入居者平均年齢の推移



(2) 入居・退居状況（令和5年度）

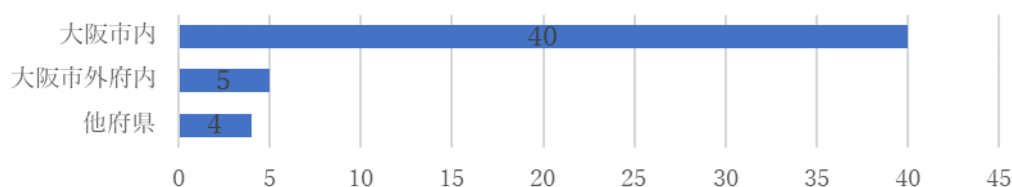
区分	入居			退居					本年度繰越
	繰越	前年入居	計	家庭復帰	入院	他施設	死亡	計	
男性	8	1	9	0	0	0	0	1	8
女性	39	5	44	0	2	0	0	3	41
計	47	6	53	0	2	0	0	4	49

(3) 月別在籍者状況（令和5年度）毎月1日在籍者

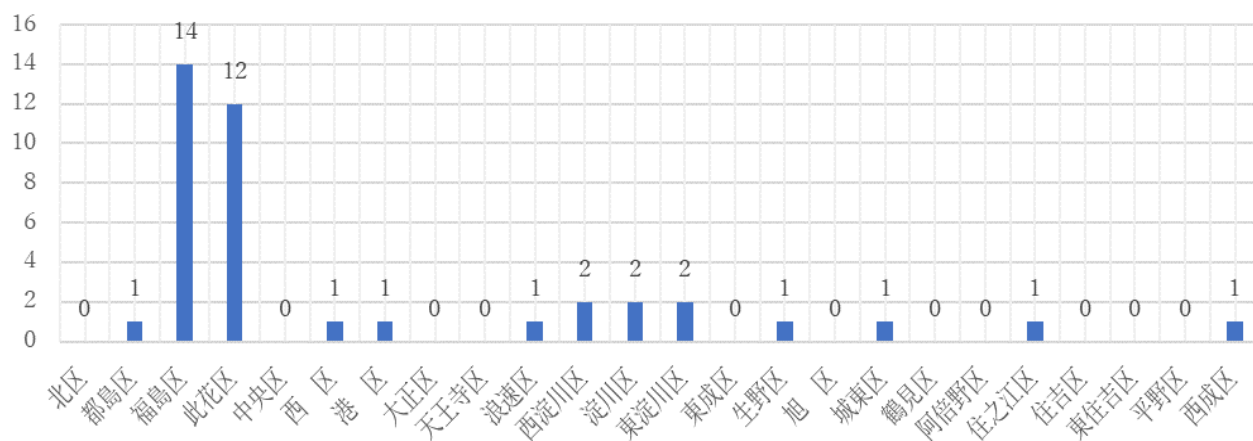


(4) 入居前の住居地状況（令和6年4月1日現在）

大阪府外・府内状況



大阪市内



(令和6年4月1日現在)

(5) 入居前の住居状況

入居前の住居状況	独居	子同居	他同居	夫婦	施設系	病院	その他	合計
	38	3	0	3	1	1	3	49

(6) 身元引受人との続柄

身元引受人との続柄	子供	兄弟姉妹	甥姪	他親族	孫	契約関係		合計
	30	6	7	3	1	2		49

4. 生活状況

(1) 年間行事実施状況（令和5年度）

月	日	行 事	参加人数
4	15	20周年記念パーティー	42名
5	5	端午の節句	21名
9	20	みんなの集い	31名
	29	十五夜お月見会	28名
11	13	焼き芋パーティー	16名
12	20	クリスマス&忘年会	28名
	29	年忘れ餅つき大会	7名
3	2	ひな祭り	19名

(2) クラブ活動状況

① クラブ設立の趣旨

ケアハウス大阪安立に居住するメンバーで構成し自立した生活を有意義にするために、お互いの人格を尊重し親睦と交流をはかる目的で活動を行う。

② クラブ設立の経緯（設立順）

入居者の希望によりクラブを発足し平成15年5月より活動を開始する。
※令和5年度は新型コロナウイルス感染症予防により全てのクラブを中止した。

(3) 施設実施活動状況

① 施設実施活動とは

クラブ活動以外で、入居者の希望又は施設側の提案により居室以外で過ごす余暇時間を、介護予防的な視点を持って入居者間の親睦と交流をはかる為にプログラムされた活動のこと。

② 施設実施活動のプログラム

- ・ラジオ体操（令和2年4月より）

毎日 午前9時30分より…1階談話コーナー

ラジオ体操後に施設の消毒作業のお手伝いを依頼している

- ・頭の体操（平成16年6月より）

毎月1回（第3土曜日）午後2時00分より……………3階談話コーナー

※新型コロナウイルス5類移行に伴い、令和5年5月から再開した

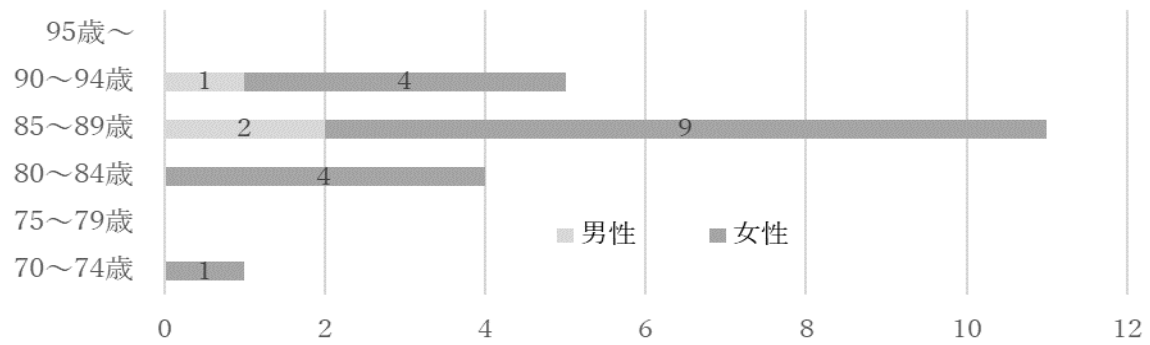
- ・朗読の会（平成16年11月より）

毎月1回（第3木曜日）午後2時より……………1階談話コーナー

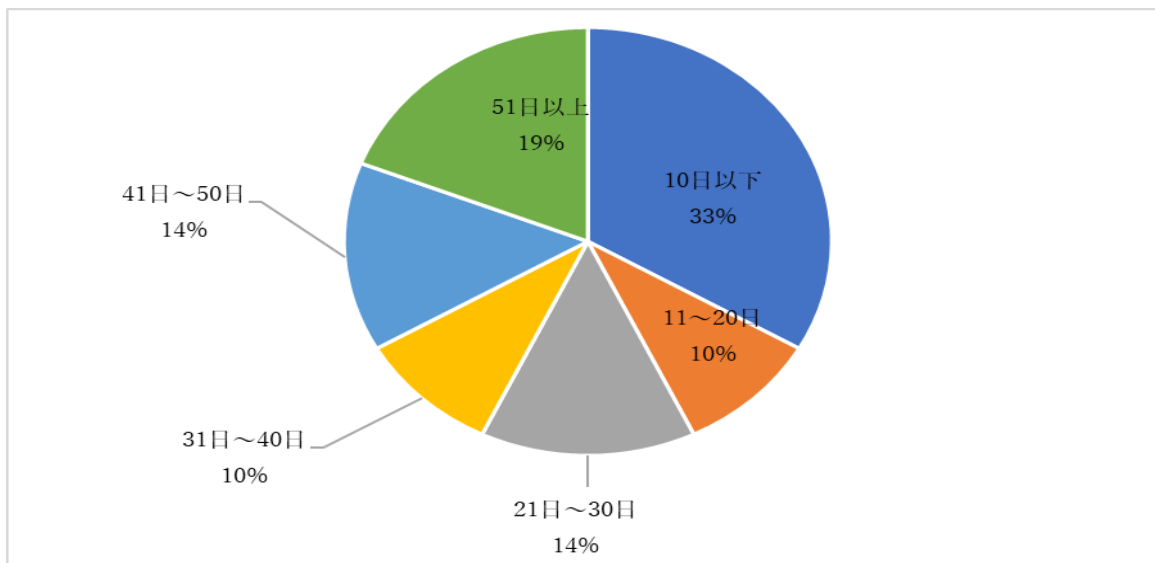
※新令和5年6月から再開した

(4) 入院者の状況

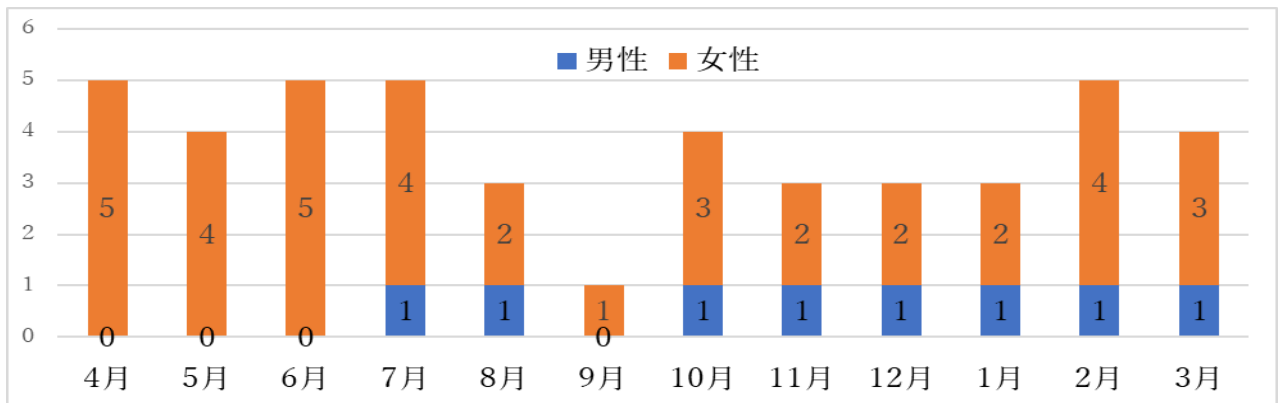
①年齢別入院者状況（令和5年度）



②日数別入院状況



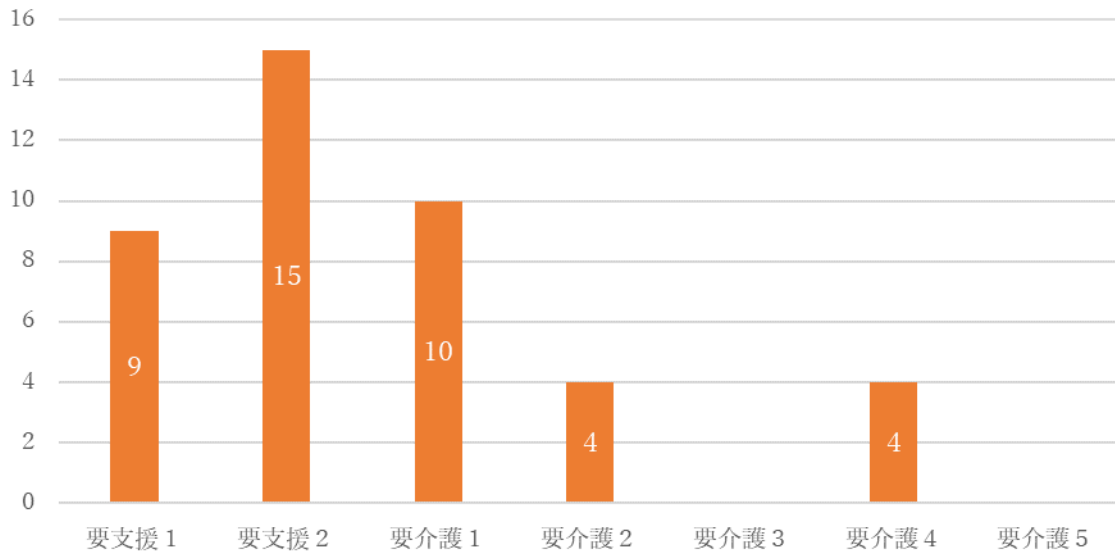
③月別入院状況



令和5年度入院者数は、男性1名、女性11名の合計12名となっています。
前年度に比べて200日の入院が減少しました。但し、入院が長期になる方は増加しています。理由は退院前にリハビリを行ってから施設に戻る傾向があります。また、長期入院から退去になる方も増えています。

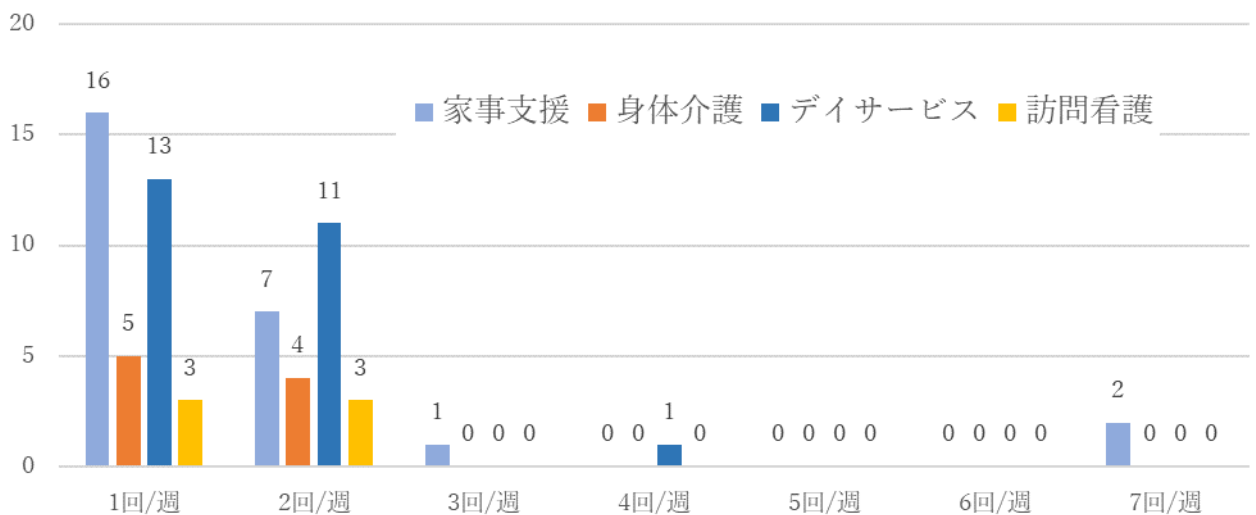
(5) 介護認定状況

①要介護認定状況（令和6年4月1日現在）



自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
7	9	15	10	4	0	4	0	49

②サービス利用状況



(6) 外泊者の状況

①月別外泊者状況（令和5年度）

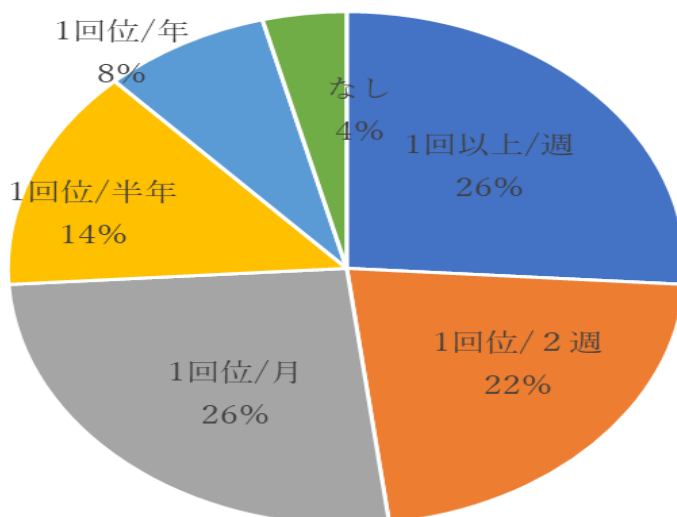
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
親族宅		1	1	2		2	3	2	3	1	1	2	18
府内旅行					1								1
府外旅行		2	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	14
その他	5	2	4	3	3	5	5	8	6	5	2	5	53
合計	5	5	6	6	5	10	9	11	10	7	4	8	86

(7) 宿泊者の状況

①月別宿泊者状況（令和5年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自室					1				1			1	3
ゲストルーム													
体験宿泊												2	2
合計					1				1			3	5

(8) 来訪者の状況



全来訪者数は2,105名となっており、内訳は近親者775名、友人14名。その他1,416名となっています。訪問者無しの方が2名いました。昨年度（1,980名）に比べて、来訪者数が少し増えました。新型コロナウイルス感染症が5類になりましたが、来訪を控えているかたが多く、前年度比より若干の増加となりました。

5. 運営懇談会の状況

運営懇談会開催状況（令和5年度）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
全体運営懇談会	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
定例懇談会		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		10

<参考資料>

ケアハウス大阪安立運営懇談会会則

（名 称）

第1条 本会はケアハウス大阪安立運営懇談会（以下、「運営懇談会」という）と称する。

（目 的）

第2条 本会の目的は次のとおりとする。

- (1) 入居者に関わる諸規則又は規程の周知並びに施設運営上特に必要な事項について協議する。
- (2) 入居者の意向を酌み、かつ入居者が仲睦まじく、安心して生活できる施設運営を目指す。
- (3) 入居者全員の親睦と福祉の増進を図る。

（事務所）

第3条 本会の事務所は、大阪市此花区西九条3-4-61 ケアハウス大阪安立内に置く。

（会 員）

第4条 本会の会員は、ケアハウス全入居者及び施設職員とする。

（定 義）

第5条 運営懇談会とは、次の全体運営懇談会、定例懇談会をいう。

- (1) 全体運営懇談会 全入居者及び施設職員が参加して開く。
- (2) 定例懇談会 部屋番号順に役員当番と施設の関係職員が参加して開く。

（運営懇談会会長）

第5条の2 運営懇談会には次の会長を置く。

- (1) 全体運営懇談会の会長には施設長を以って充てる。
- (2) 定例懇談会の会長には施設長を以って充てる。

2 前項の会長は、それぞれ運営懇談会を招集し、会務を掌理する。

(定例懇談会の開催)

第5条の3 全体運営懇談会は、年1回以上開催する。

- 2 定例懇談会は、毎月開催することを常例とする。ただし、必要なときは臨時懇談会を開催することができる。
- 3 運営懇談会の議決は、出席者の過半数で決める。

(役 割)

第5条の4 入居者を代表する役員当番は、日頃生活する上で施設全体の改善・要望となるものを定例懇談会に提案し、施設運営に反映させるよう努めるものとする。

(役員当番の選出)

第6条 入居者は、順番に役員当番5名を選出する。

- 2 役員当番は部屋番号順に当番制とする。
- 3 役員当番の当番期間は1ヵ月とする。
- 4 選出方法は、1から50までの番号制とし、1～10までを1班、11～20までを2班、21～30までを3班、31～40までを4班、41～50までを5班とし下記番号に振り分けるものとする。

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
1班	101	102	103	104	105	201	202	203	204	205
2班	206	301	302	303	304	305	306	307	308	309
3班	310	311	401	402	403	404	405	406	407	408
4班	409	410	411	501	502	503	504	505	506	507
5班	508	509	510	511	601	602	603	604	605	606

(記 録)

第7条 運営懇談会の協議事項は、開催の都度その記録を作成し、回覧にて確認し所定の場所に保管する。

(補 則)

第8条 この会則に定めのない事項で、必要と認められる事項については運営懇談会で検討し、施設長の決裁を得て決定する。

附則

この会則は、公布の日から施行適用する。(平成19年4月1日)

6. 健康相談の概要（令和5年度）

① 目的

入居者の自己健康管理の啓発、健康管理、病気の予防、健康の維持増進

② 開催日時

毎月第1, 2日曜日 13時30分～15時 施設1階談話コーナーで実施

第1日曜日 1階～3階までの入居者対象（1班）

第2日曜日 4階～6階までの入居者対象（2班）

③ 対象者

ケアハウス大阪安立全入居者（全入居者を2班に分けて実施）

④ 内容

(1) 健康チェック（ケアハウス大阪安立 職員実施）

対象者全員に下記の1～4を行う

- 1 血圧、脈拍測定
- 2 体重測定
- 3 身長測定（年一回）
- 4 実施後、血圧や体重に変化のある方は介護記録ソフトに記入し、職員間の情報の共有化、意識の統一化を行う

(2) 健康相談（ケアハウス大阪安立 施設職員実施）

希望する入居者に対し健康チェックの後引き続き行う

- 1 健康相談
- 2 受診先医療機関、治療内容、検査内容の把握
- 3 薬内容等の把握
- 4 実施後健康状態に変化のある方は業務日誌に記入し職員間の情報の共有化、意識の統一化を行う

⑤ 健康相談の意義

- (1) 自己健康管理の支援
- (2) 健康状態の把握と病気の予防及び事故防止に寄与している
- (3) 入居者の持病、内服薬、通院先が把握出来、体調変化に対応する
- (4) 緊急時の対応がスムーズに行える

⑥ 健康相談の利用者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
対象者	47	47	47	47	46	49	50	50	50	49	48	47	577	48.1
健康チェック	39	36	30	35	31	34	39	34	38	38	38	38	429	35.8

7. 給食の状況 (令和5年度)

①栄養摂取状況

(令和5年度)

	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂肪 g	炭水化物 g	カルシウム mg	鉄 mg	β-胡萝卜素 ug	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食物繊維 g	塩分 g
4月	1521	58.2	43.0	226.6	520	9.6	454	0.87	0.99	86	14.3	8.5
5月	1530	58.1	43.8	226.8	517	9.7	469	0.90	1.01	86	14.1	8.5
6月	1529	57.4	43.6	227.7	526	9.6	448	0.83	0.94	80	13.8	8.7
7月	1536	56.9	42.6	231.7	519	9.8	523	0.82	0.97	86	14.1	8.5
8月	1562	56.1	45.8	231.9	495	9.7	471	0.81	0.95	88	14.4	8.5
9月	1538	56.4	44.1	230.4	491	9.8	484	0.82	0.96	89	14.6	8.4
10月	1538	56.9	43.5	231.8	528	10.0	514	0.82	1.03	93	15.1	8.6
11月	1547	57.0	44.0	232.1	509	9.8	483	0.84	0.98	91	15.0	8.5
12月	1569	58.9	44.4	234.5	518	10.2	512	0.87	1.02	88	14.6	8.4
1月	1529	57.8	41.6	232.9	518	9.5	524	0.83	0.96	84	15.3	8.3
2月	1562	59.4	44.2	232.9	532	10.5	543	0.85	1.04	85	14.6	8.4
3月	1557	58.9	44.9	230.5	527	9.9	539	0.82	1.07	87	15.1	8.5
平均	1543	57.7	43.8	230.8	517	9.8	497	0.84	0.99	87	14.6	8.5
目標	1570	57.7	40.0	240.0	600	10.0	500	0.84	0.94	100	15.0	7.0
充足率	98	100	109	96	86	98	99	100	106	87	97	121

不足しがちな鉄分は、強化牛乳を使用することで補っています。
 献立において、食物繊維を増やすこと、塩分を少なくする工夫が特に必要です。

②年間行事食

実施日	テーマ	メニュー
4月	20周年記念パーティー	オードブル・色々お寿司・揚げ物・焼き物・煮物・和え物・汁物・デザート
	お誕生会	赤飯・春の天ぷら・ゴマ豆腐・五色なます・吸物・フルーツ
	シェフのおまかせランチ	ご飯・ミートローフ・菜種和え・スープ・ゼリー
5月	お子様ランチ	ケチャップライス・海老フライ・ポテトサラダ・スープ・プリン
	季節のご馳走	豆ご飯・鰹たたき・田楽・吸物・フルーツ
	お誕生会	赤飯・桜エビのかき揚げ・空豆の煮物・木の芽和え・吸物・フルーツ
6月	お誕生会	赤飯・鮎の塩焼き・南瓜の煮物・卵豆腐・吸物・びわ
	スタミナ！串カツ御膳	串カツ（海老・豚肉・チーズ・夏野菜）・サラダ・赤だし・フルーツ
7月	七夕	ちらし寿司・鱧の湯引き・吸物（素麺）・ところ天
	お誕生会	ざるそば・天ぷら盛り合わせ・卵豆腐・フルーツ
	土用の丑の日	うなぎ丼・酢の物・赤だし・デラウェア
8月	夏祭り御膳	おにぎり・焼きそば・焼とうもろこし・枝豆・冷製茶碗蒸し・スシ・ラムネ
	お誕生会	合盛りそば・天ぷら盛り合わせ・冬瓜の煮物・フルーツ
	沖縄料理	ジュシー・豚の角煮・夏野菜ピクルス・もずくスープ・フルーツ
9月	お誕生会	松茸ご飯・天ぷら盛り合わせ・五色なます・茶碗蒸し・フルーツ
	十五夜メニュー	いりこ菜飯・月見そば・里芋の煮物・みつ豆
	みんなの集い	栗ご飯・海老フライ・ポテトサラダ・スープ・フルーツ
10月	お誕生会	松茸ご飯・天ぷら盛り合わせ・茶碗蒸し・柿なます・フルーツ
	サンドイッチランチ	カツサンド・ミックスサンド・サラダ・スープ・ババロア
11月	お誕生会	赤飯・湯豆腐（紙鍋）・フライ盛り合わせ・フルーツ
	秋のお弁当	ご飯・メンチカツ・玉子焼き・スパゲティ・スープ・フルーツ
	手巻き寿司	手巻き寿司（マグロ・甘エビ・かま・卵）・柚子浸し・吸物・あずき羹
12月	お誕生会	赤飯・寄せ鍋・お造り（マグロ・タイ・甘エビ）・フルーツ
	クリスマス&忘年会	サンドイッチ・海老フライ・サーモンサラダ・ハム・ポテトサラダ・スープ・フルーツ
1月	三が日（朝食）	お雑煮・お節盛り合わせ
	新年の挨拶	赤飯・天ぷら盛り合わせ・高野の煮物・なます・吸物・フルーツ
	七草粥（朝食）	七草粥・鮭の塩焼き・さつま芋の煮物・昆布佃煮
	お誕生会	赤飯・豆乳鍋・お造り（マグロ・タイ）・フルーツ
	小正月（朝食）	小豆粥・板わさ・お浸し・お漬物
	ホットドッグランチ	ホットドッグ（2種）・サラダ・クラムチャウダー・フルーツ
2月	節分	巻き寿司（2種）・大根の煮物・吸物・みかん・節分豆
	お誕生会	赤飯・寄せ鍋・お造り（マグロ・タイ・甘エビ）・フルーツ
	ぐつぐつお鍋の日	ご飯・キムチ鍋・大根ツナマヨぼん酢・ゼリー
3月	ひな祭り	雛ちらし・茶碗蒸し・お浸し・フルーツ・ひなあられ
	お誕生会	赤飯・紙鍋（湯豆腐）・お造り（マグロ・ハマチ・甘エビ）・田楽・フルーツ
	春の筍御膳	筍ご飯・フライ（5品）・若竹煮・吸物・フルーツ

リクエストメニューを募り献立に組み入れています。
 毎月のお誕生会と行事食では、旬の食材を使い、普段より豪華で手間をかけた料理、
 良い食材の使用、品数を増やした献立にしています。
 夏は冷たい麺類など、冬はお造りや温かい鍋料理、季節感のある食事が喜ばれています。
 お誕生会の日には、3時の手作りおやつを厨房で作っています。
 夏はクリームあんみつ、冷やしぜんざい、アイスクリームなど、
 冬は年末に搗いたお餅を使ったおぜんざいが好評で、みなさん楽しみに食堂へ来られます。
 節句などの行事に合わせた季節感のある内容を大切に、手作りのおしながきを作成するなど
 喜ばれる行事食を目指して取り組んでいます。

③食事アンケート結果 (37名より回収)

1、全体的な満足度

1, 満足	2, やや満足	3, 普通	4, やや不満	5, 不満	無回答
12	14	9	1	0	1

2、味付けについて

1, 濃い	2, やや濃い	3, 丁度良い	4, やや薄い	5, 薄い	無回答
2	7	17	9	0	2

3、全体の量について

1, 多い	2, やや多い	3, 丁度良い	4, やや少ない	5, 少ない	無回答
1	10	21	1	0	4

4-1 種類について

1, 満足	2, やや満足	3, 普通	4, やや不満	5, 不満	無回答
10	15	7	3	0	2

4-2 季節感について

1, 満足	2, やや満足	3, 普通	4, やや不満	5, 不満	無回答
11	12	8	2	0	4

4-3 行事食について

1, 満足	2, やや満足	3, 普通	4, やや不満	5, 不満	無回答
17	5	10	1	0	4

5、菜っ葉の固さについて

1, 固い	2, 丁度良い	3, 柔らかい	無回答
1	24	10	2

6、食事で困っている事はありますか？

1, ある	2, ない	無回答
4	32	2

7、食堂の座席、雰囲気はどう感じますか？

1, 満足	2, やや満足	3, 普通	4, やや不満	5, 不満	無回答
9	7	12	6	2	1

～困っていること～

- ・高齢者が食べやすい物にして欲しい
- ・食材によって噛み切れない時がある

～今後の食事に希望すること～

- ・配膳の右回り、順番を守って欲しい、転倒の危険性があると思います
- ・食堂内では手洗いなど清潔にして欲しい
- ・高齢者好みの味付け
- ・小さめのホットケーキ、レンジで簡単にできるお菓子を作りたい

～好きな料理・嬉しかったこと～

- ・季節の料理
- ・寿司類 2
- ・ちらし寿司
- ・茶碗蒸し
- ・だし巻き玉子
- ・ぜんまい煮物
- ・ハンバーグ
- ・デミグラスソース
- ・カレーライス
- ・餃子 3
- ・お造り
- ・行事食
- ・創立記念メニュー
- ・パン&ビーフシチュー
- ・焼き立てパン
- ・夕食
- ・全部美味しい
- ・カツオのたたき
- ・毎回美味しい
- ・シチュー
- ・お造り
- ・唐揚げ

～苦手な料理・嫌だったこと～

- ・炒め物
- ・お浸し
- ・魚がかたい
- ・チャーハン
- ・ガンモの煮物
- ・焼きそば
- ・香味野菜
- ・カレー味
- ・鶏の七味焼き
- ・フライ

④月別の平均喫食率

	入居人数	発注数	実食数
4月	47(2)	42	41
5月	47(2)	41	40
6月	48(1)	42	41
7月	48(2)	42	42
8月	47(2)	42	41
9月	49(4)	42	41
10月	50(2)	45	44
11月	50(3)	44	43
12月	50(3)	44	43
1月	50(2)	44	44
2月	50(3)	44	42
3月	48(3)	42	41
平均	49(2)	43	42
前年度	49(3)	44	43

※入居人数：毎月1日に入居されている人数。
 () の人数は約1ヶ月欠食の人数

※発注数：事前（7日前まで）に申請された
 欠食を除いた数。

※実食数：実際に食事をされた人数。
 （当日の外出などで欠食が出ます）

【食数は、事前に申請されている欠食と、
 当日に出る欠食で変わります。】

⑤個別対応について

- ・食物アレルギー（青魚）：2名
- ・咀嚼機能低下による菜っ葉の刻み：12名（その他、歯の治療などは随時対応）
- ・体調による朝食のパン→お粥：4名
- ・食事量の調整（主菜少なめ）：8名
- ・身体機能低下による職員の配膳：17名（昨年＝16名）

⑥その他

- ・毎月給食会議を行っています。給食会社の方と、献立の内容や行事食の打ち合わせ、食中毒や感染症の予防についての会議を行います。
- ・食中毒予防のため、食堂への持ち込み・持ち出しは禁止しています。
- ・食堂へ入る時は、手洗い・アルコール消毒の徹底をしています。
- ・感染症予防の為、テーブルに飛沫防止フィルムを設置しています。

⑦栄養士所見

令和5年度を振り返って

- ・加齢に伴う身体機能の低下、疾病などによる身体機能の低下から、個々の食事への配慮（食事形態や量の調整）や、食堂での安全面への配慮（見守り、誘導、声かけ）は、引き続き十分な注意が必要です。
- ・特に咀嚼、嚥下機能の低下が見られ、それぞれに聞き取りを行い対応しました。
- ・調理師の工夫により、以前に比べ肉類が噛みやすく提供できている。
- ・感染症予防のため、食事中の会話は極力控えつつ、食卓が和やかな雰囲気になるよう職員それぞれに声掛けなどを工夫して行った。
- ・食器を一部新しくし、食卓に新鮮さを与えることが出来た。
- ・食中毒が起きてしまったので、食中毒予防、衛生管理への意識改善、実施方法の見直しが必要。

令和6年度の目標

- ・調理従事者への衛生管理、食中毒予防の研修や調理記録簿の徹底。
- ・利用者一人一人の食事状況や健康状態を把握し、それに応じた食事提供を行う。
- ・調理方法の改善を行い、食べやすく、満足感が増す食事にする。
- ・食事に関心が向くように、食事と栄養情報の発信を行う。
- ・行事等を通じて、食べる楽しみを感じていただく。
- ・日々の食生活が一人一人の心身の健康に繋がるため、以下の点を中心に、栄養状態とQOLの向上を図ります。
- ・健康的な献立（栄養バランス、食品バランス）：健康維持、疾病予防、老化の遅延
- ・食環境（テーブルセッティング、音楽、室温、食器類の更新）：食べる意欲を引き出す
- ・安全で、美味しく、季節を感じられる、心豊かな楽しい食事である事。
- ・食堂内でのヒヤリハットや事故が起こらないよう、安全面への意識を強くする。

8. 防災対策の状況（令和5年度）

①災害訓練

	実施日	訓練名	訓練内容	参加者
1	令和5年 5月24日	日中火災想定 避難訓練	・日中職員2名の想定 ・初期消火、避難、通報	入居者34名 職員3名
2	8月2日	日中火災想定 避難訓練	・日中職員3名の想定 ・初期消火、通報、避難	入居者41名 職員3名
3	10月17日	総合防災訓練	・日中職員3名の想定 ・避難、初期消火、炊き出し訓練	入居者45名 職員4名+厨房3名
4	令和6年 1月18日	夜間想定 避難訓練	・宿直職員1名の想定 ・通報、避難	入居者42名 職員3名
5	3月20日	浸水想定 避難訓練	・日中職員2名の想定 ・図上訓練	職員4名

②災害対策委員会（WEB開催等）

	実施日	議題	内容
1	令和5年 6月9日	令和5年度事業目標 衛生電話による通信訓練	令和4年度事業報告、5年度の目標及び計画 衛星電話による通信訓練の活用状況報告
2	9月5日	総合防災訓練について	総合防災訓練内容の説明 訓練実施報告書の報告項目の統一
3	12月6日	総合防災訓練総括 防災カードゲーム	総合防災訓練振り返り 防災カードゲームでの実践演習に向けて
4	令和6年 2月19日	令和6年度法人防災訓練 防災カードゲーム実践演習	令和6年度法人防災訓練及び衛星電話訓練の日程 防災カードゲームの実践演習

9. 労働安全衛生（令和5年度）

①労働安全衛生委員会（WEB開催）

	実施日	議題	内容
1	令和5年 5月26日	昨年度の報告 令和5年度事業計画	労働災害発生報告 5つの検討チームの編成と研修動画等
2	7月28日	労働災害発生状況 検討事項	管理的従業員への教育 チーム毎のグループワーク
3	9月29日	労働災害発生状況 検討事項	労働災害発生報告・職員休憩室の状況調査 チーム毎のグループワーク
4	11月24日	労働災害発生状況 検討事項	労働災害発生報告 チーム毎のグループワーク

5	令和6年 1月26日	労働災害発生状況 検討事項	労働災害発生報告・ストレスチェックアンケート 結果・研修動画視聴
6	3月22日	労働災害発生状況 検討事項	労働災害発生報告・ 検討チームのまとめ・次年度事業計画

10. 職員研修等の状況（令和5年度）

①施設内研修

番号	月日	研修名	内容	講師
1	令和5年5月24日	昭徳会の歴史と基本理念・基本方針	昭徳会の成り立ち 基本理念と基本方針の意味	施設長
2	令和5年6月21日	事故発生防止の為の研修1	前年度のヒヤリハット事故 報告から考える事故防止	介護員
3	令和5年7月19日	感染症・食中毒の予防及びまん延防止に関する研修 I	感染症と食中毒の対策	管理栄養士
4	令和5年8月	職員接遇対応研修1（DVD視聴）	社会人として求められる接 遇の基本	
5	令和5年11月29日	感染症・食中毒の予防及びまん延防止に関する研修 II	冬の感染症・食中毒につい て	管理栄養士
6	令和6年2月	職員接遇対応研修II（DVD視聴）	接遇目標の確認	

②施設外研修

番号	月日	研修名	主催者名	参加者
1	令和5年6月29日	初任者研修	昭徳会	施設長
2	令和5年7月24日	管理者研修	昭徳会	施設長
3	令和5年10月31日	GL研修	昭徳会	GL
4	令和5年11月28日	管理会計研修	昭徳会	施設長
5	令和6年3月5日	防火管理者講習	(財)日本防火・防災協会	管理栄養士

③大阪市ケアハウス連絡会

番号	月日	主催者・会議名	内容	参加者
1	令和5年4月19日	大阪市社会福祉施設連盟 ケアハウス委員会	令和6年度制度・政策及び 予算要望 情報交換	施設長

1 1. 社会貢献事業 (令和5年度)

①社会貢献事業とは

大阪府社会福祉協議会老人施設部会をはじめとする社会福祉法人が、法人としての役割を通じて社会貢献事業に賛同する施設を募り、生活困窮に陥った様々な方に寄り添い、これからの生活を一緒に考え、さらに基金を設置し緊急的な経済援助も含めて行なう総合生活支援事業です。

各種制度の狭間で生活に困難をきたしている方々に対し、生活課題の迅速な解決に努力する総合生活相談活動を積極的に行い、経済的な問題から、地域での生活を継続するために必要な社会資源に繋ぎ、安定した生活がおくれるよう支援する事を目的とし、緊急もしくは必要な場合はその費用を一時的に援助します。

②社会貢献事業の地域貢献

生活困窮者の要支援者に対し各老人福祉施設が地域貢献として、コミュニティーソーシャルワーカー（以下CSW）を配置し相談活動や心理的軽減を図る。CSWは、担当地域に住居している生活困窮者を高齢者に限らず全ての要援護者に対し、必要な場合は基金から経済支援を行えるものとする。

③CSW 連絡会

令和5年度は3回出席

④社会貢献事業実績

令和5年度は、生活困窮相談支援は2件

12. 令和6年度 事業計画

1. 事業運営基本計画（事業目標）

- (1) 入居者の健康で明るい生活を支え、安心して生活ができるよう支援を行う
- (2) 他者への思いを汲み取り自ら実践し、周りから喜ばれる職員を育成する
- (3) 安全で楽しい食事ができるように、衛生管理を徹底する
- (4) 管理会計を用いた財務状況の再構築と、建物維持の修繕・改修の実施
- (5) 福祉施設としての機能が発揮されるよう、社会・地域への貢献活動に取り組む
- (6) 災害や緊急事態に備えた危機管理体制の強化と減災対策を行う

2. 具体的計画

- (1) 入居者の健康で明るい生活を支え、安心して生活ができるよう支援を行う
 - ①明るい雰囲気、笑顔の会話により不安が安心にかわる接遇を実践する。
 - ②生活機能が低下しない方法を検討し、利用者本位で安心安全に支援する。
 - ③在宅医療・介護サービスを有効に活用し、小さな変化が情報共有できる体制を構築する。
 - ④親族等の繋がりを重視し、SNSを活用し双方向コミュニケーションの形をつくる。
- (2) 他者への思いをくみ取り自ら実践し、周りから喜ばれる職員を育成する
 - ①接遇改善計画を作成し、他者の思いを常にくみ取れる仕組みをつくる。
 - ②昭徳会職員としての規律を守り、品格ある態度と自らの行動を振り返る機会をつくる。
 - ③相手の立場にたつて物事を考え、主体的に行動する力を養い、組織力の向上を目指す。
 - ④相手に伝える力を養うため、伝達力向上の取り組みを行う
- (3) 安全で楽しい食事ができるように、衛生管理を徹底する
 - ①委託業者への安全衛生研修を行う。
 - ②入居者と一緒につくるおやつ会等を実施する。
 - ③栄養状態の維持改善のため、体重管理や服薬の聞き取りを丁寧に行う。
- (4) 管理会計を用いた財務状況の再構築と、建物維持の修繕・改修の実施
 - ①入居率95%以上を絶対条件とし、目標は補助金の100%取得を目指す。
 - ②電気・ガスのエネルギー消費を過去の情報と比べ適正にコントロールする体制を構築する。
 - ③長期修繕計画に基づき、建物維持のため、屋上防水改修工事を実施する。
- (5) 福祉施設としての機能が発揮されるよう、社会・地域への貢献活動に取り組む
 - ①地域での福祉施設間の連携を強め、地域福祉活動の強化に努める。
 - ②大阪地区三法人連携と地域交流の検討を継続する。
 - ③地域の生活困窮者等に対し、専門性を活かし相談・援助を行う。
- (6) 災害や緊急事態に備えた危機管理体制の強化と減災対策を行う
 - ①大阪地区三法人連携により災害及び緊急時に対応できる体制の検討を行う。
 - ②全ての職員がリーダーとして緊急事態に対応できる能力を向上させる訓練を行う。
 - ③大規模災害時、地域連携による総合的な訓練を行う。

13. 令和6年度 生活アンケート（結果）

無記名アンケートを実施 37名回答（令和6年5月実施）

1. ケアハウスでの生活は、満足されていますか？

1. 満足している	2. やや満足している	3. 普通	4. すこし不満がある	5. 不満	無回答
12	14	7	3	0	1

1と2に〇の方が1名ありましたが集計には入っていません。

2. 入居前と入居後のケアハウスの印象は、どうでしょうか？

1. 入居して良かった	2. 普通	3. 思ったよりも良くない	4. 退居を考えている	無回答
19	18	2	0	1

3. 職員の対応はどうでしょうか？

1. 大変良い	2. 良い方	3. 普通	4. 良くない	5. 悪い	無回答
12	12	10	1	0	2

4. 施設の清潔感はどうでしょうか？

1. 大変綺麗	2. 綺麗な方	3. 普通	4. 綺麗ではない	5. 汚れている	無回答
8	14	12	1	0	2

5. 施設という共同生活について、どうおもわれますか？

1. 楽しい	2. 問題ない	3. 不満	4. 共同生活が息苦しい	5. しんどい	無回答
4	23	4	3	1	2

1と3に〇の方が1名ありましたが集計には入っていません。

6. ここででの生活に不安がありますか？

1. ない	2. 多少ある	3. けっこうある	4. 不安だらけでしんどい	無回答
13	20	3	0	0

7. 施設の決まり事、マナーについてどう思われますか？

1. ゆるすぎる	2. すこしゆるい	3. こんなもの	4. すこし厳しい	5. うるさい	無回答
0	14	17	1	0	5

2と3に〇の方が1名ありましたが集計には入っていません。

8. 施設の場所(立地)について

1. すごく便利	2. まあ便利な方	3. 普通	4. 不便な方	5. 不便	無回答
12	15	8	0	0	2

1と2に〇の方が1名ありましたが集計には入っていません。

9. 行事についての参加意欲

1. 出来るだけ参加	2. 好きなものだけ参加	3. 気分次第で参加	4. 参加したくない方	5. 面倒くさい	無回答
27	6	1	1	0	2

10. 行事の回数について

1. 増やしてほしい	2. ちょうどよい	3. 少ないほうがよい	無回答
7	24	0	6